

令和4年度第1回林野庁入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所		令和4年6月20日(月曜日)林野庁入札室			
委員		佐々木 直彦(公認会計士、税理士) 菅 沼 真(弁護士) 近 田 直 裕(公認会計士、税理士)			
審議対象期間		令和3年10月1日～令和4年3月31日			
審議対象案件		41件	うち、1者応札案件 16件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 2件		
抽出案件		5件 (抽出率 12%)	うち、1者応札案件 3件 (抽出率 19%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件 (抽出率 50%)		
抽出 案件 内訳	工事	一般競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
		指名競争	公募型指名競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			工事希望型競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の指名競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			随意契約	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
	業務	一般競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
		指名競争	公募型競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			簡易公募型競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の指名競争	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			随意契約	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
		随意契約	公募型プロポーザル	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			簡易公募型プロポーザル	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			標準型プロポーザル	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
			その他の随意契約	－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
		物品・ 役務等	一般競争	4件	うち、1者応札案件 2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件
	指名競争		－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	随意契約(企画競争・公募)		1件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	随意契約(その他)		－件	うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件	
	(特記事項) ・抽出の5件については、落札率の高かった契約等を抽出した。				
	委員からの意見・質問、それに対する回答等		意見・質問 (詳細に記述すること。)		
回答等 (詳細に記述すること。)					
委員会による意見の具申又は勧告の内容		該当なし			
[これらに対し部局長が講じた措置]		□ □			

事務局：林野庁林政部林政課会計経理第1班

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。

	意見・質問	回 答
<p>委員からの意見 ・質問、それに対する回答等</p>	<p>抽出契約について 〔抽出番号1：原木から子実体への放射性物質の移行係数検証に向けた実施計画策定事業〕</p> <p>・一者応札になった理由はどのように考えていますか。また、過去の入札状況はどうでしたか。</p> <p>・落札率がかなり低いですが、この理由はどのように考えていますか。また、予定価格はどのように決めていますか。</p> <p>・このような事業を実施できそうな事業者はどのくらいありますか。</p> <p>〔抽出番号2：令和3年度乗用自動車中央調達（第2回）第1号物件：乗用自動車（661cc以上1,500cc以下ステーションワゴン又はSUVタイプ4WD）〕</p> <p>・1者応札になった理由はどのように考えていますか。</p>	<p>・入札後に関連しそうな事業者にアンケートを実施した結果、事業の発注が遅かったことや事業者が他事業に着手して人員を割くことが難しかったとの回答がありました。また、前回は平成24年度に実施していますが、手もとに資料がないため、一者だったかはわかりません。</p> <p>・具体的には把握していませんが、平成24年度も含めて関係事業を行っていることから効率的に実施できるということではないかと考えます。予定価格は受託者の人件費、検討員会に係る経費や印刷製本費等の必要経費を全て積み上げて計上しています。</p> <p>・はっきりとした数はわかりませんが、入札後のアンケートは5者にお願ひしていますので、少なくともそのぐらいは実施できるのではないかと考えています。</p> <p>・昨夏に東南アジアでロックダウンがあり、部品調達が困難になり、納期が間に合わないため、参加を見送ったとの話を伺っています。</p>

・1回目の入札が不落で、2回目で落札となっていますが、予定価格は変えたのですか。

・納期までの期日が高いですがなぜですか。

〔抽出番号3：令和3年度国有林野情報管理システム改修等業務〕

・2者しか入札に参加していませんが、事業内容的にもっと競争性が働いても良いような気がします、どの様に考えていますか。

・最初に落札した事業者が錯誤のため取消しの申出があったということですが、このようなことはこれまでもあったのでしょうか。

・案件によっては長期で見た方が良いものがあると思いますが、3年くらいまとめて契約することはできないでしょうか。

〔抽出番号4：令和3年度低濃度PCB廃棄物処理業務〕

・この業務は廃棄物の無害化処理をする作業が役務の内容になり、応札者4

・はい。1回目と2回目の入札の間に部品の高騰があったり、半導体不足による価格の高騰もありましたので、予定価格を見直しました。

・近年の半導体不足等の影響で自動車業界全体が納期までに時間を要している状況があったためです。

・当該システムは幅広いシステムというより閉鎖されたシステムのため、一つの事業者が受けるとそれが毎年続くことが想定され、課題として認識しています。今後は閉鎖されたシステムではなく多くの事業者がシステム調達案件に参入できる環境にすることを検討していきます。

・ありません。

・賃貸借契約や保守契約等、複数年契約した方が効率的なものは複数年契約をしています。本契約はその年に必要になった改修をするものであるため、複数年の契約する必要はなかったと考えています。

・はい。

者全てが施設を持っているということでしょうか。

・落札率がかなり低いですが、どの様に考えていますか。

・今回は低入札調査の対象になっていないようですが、基準があるのですか。

〔抽出番号5：令和3年度木材産業国際競争力・製品供給力強化緊急対策のうち「クリーンウッド」利用推進事業のうち生産国リスク情報活用に向けた調査〕

・応募が1者のみだったということをご様に考えていますか。

・契約金額は確定額ではなく、過払いが出たときは戻ってくることはあるのですか。

・契約途中で進捗状況の管理はしていますか。進捗管理のルールは決まっていますか。

・履行期限を令和4年3月から令和5年3月に変更契約をしています。最初から変更契約を見込んだ上

・今回の落札者が、昨年5月に環境省に認可を受けたばかりの事業所だったため、官庁関係の実績が欲しいという点でかなり頑張っていたのではないかと推察しています。

・請負契約の場合、1,000万円を超える場合が低入札調査の対象になります。

・公示も1月ですし、林野庁の委託事業の中でも比較的予算規模も大きいいため、それなりのチームで動けるところでなくては応募が難しかったと思います。アンケートでは応募要領がわかりにくかったという指摘もありました。

・はい。契約額の範囲内で実績額を支払うこととなります。

・特にルールは決まっていますが、夏から秋にかけて状況報告をするように話し合っています。

・はい。募集時の公示にもそのように記載しています。

で募集をしているのでしょうか。

その他

・委員会としての意見はなし。